

四日市市立水沢小学校

学校だより

令和7年11月12日 第31号



地域も学校も、花いっぱいになりました！

～10月31日(金)、11月10日(月)4年生花いっぱい活動～



4年生が、社会福祉協議会の皆様、水沢音頭でもお世話になった茶ば～ずの皆様、宮妻地区の皆様にお世話になり、すいざわ市民緑地(茶ざなみ広場)にて、花いっぱい運動に参加しました。地域の3軒の花農家さんからいただいた苗を、畝に沿って植えていきました。植え方を地域の方々にご指導いただくと、時間とともに手際もよくなり、きれいな花の広場になりました。学校とは違う場所で、地域の方々と触れ合いながらの活動を通して、仕事の大切さや関わる方々の思いやりなど、たくさんのことを学ばせていただきました。最後に芋ほりまでさせていただき、子どもたちも大喜びでした。



11月10日(月)には、学校で花いっぱい活動を行っていただきました。地域の花農家さんから水沢の冬の気候に強いパンジーやビオラの苗をいただき、4年生の子どもたちがプランターに植えました。土の量や苗の植え方など、子どもたちは説明をしっかりと聞いて、作業に移りました。「もう、3つめのプランターだよ」と、慣れた手つきで作業を進めていました。プランターの次は、プール横の花壇に苗を植えました。畝に沿って、間隔を考えながら植えていきました。

最後に、苗や土を準備していただいた方や植え方を教えていただいた方へ、花いっぱい活動のお礼と感謝の手紙を渡しました。子どもたちからは「花の苗を植えるのが楽しかった」「苗の植え方を教えてもらってよくわかった」とそれぞれが感想を伝えました。鈴鹿おろしの風が吹く寒い一日でしたが、子どもたちと地域の方々とのふれあいと色とりどりの花の苗が温かさを感じさせてくれました。このプランターは、寒い冬を越し、卒業式や入学式の花道で使われる予定です。4年生の子どもたちが、地域の方々とともに植えた花が、学校を彩ってくれます。

発見！水沢っ子の素敵な姿！！

2年生が、三重北小学校とのオンライン交流に向けて、発表の練習をしました。今日は、同じ校舎内でしたが、校長室とオンラインでつないでみました。声の大きさ、伝えたいことの内容など、練習してきた成果をしっかりと発揮し、とても上手に話すことができました。何より、終わった後には、自然とお礼が言えたことをうれしく思いました。



(文責 岡本 浩樹)